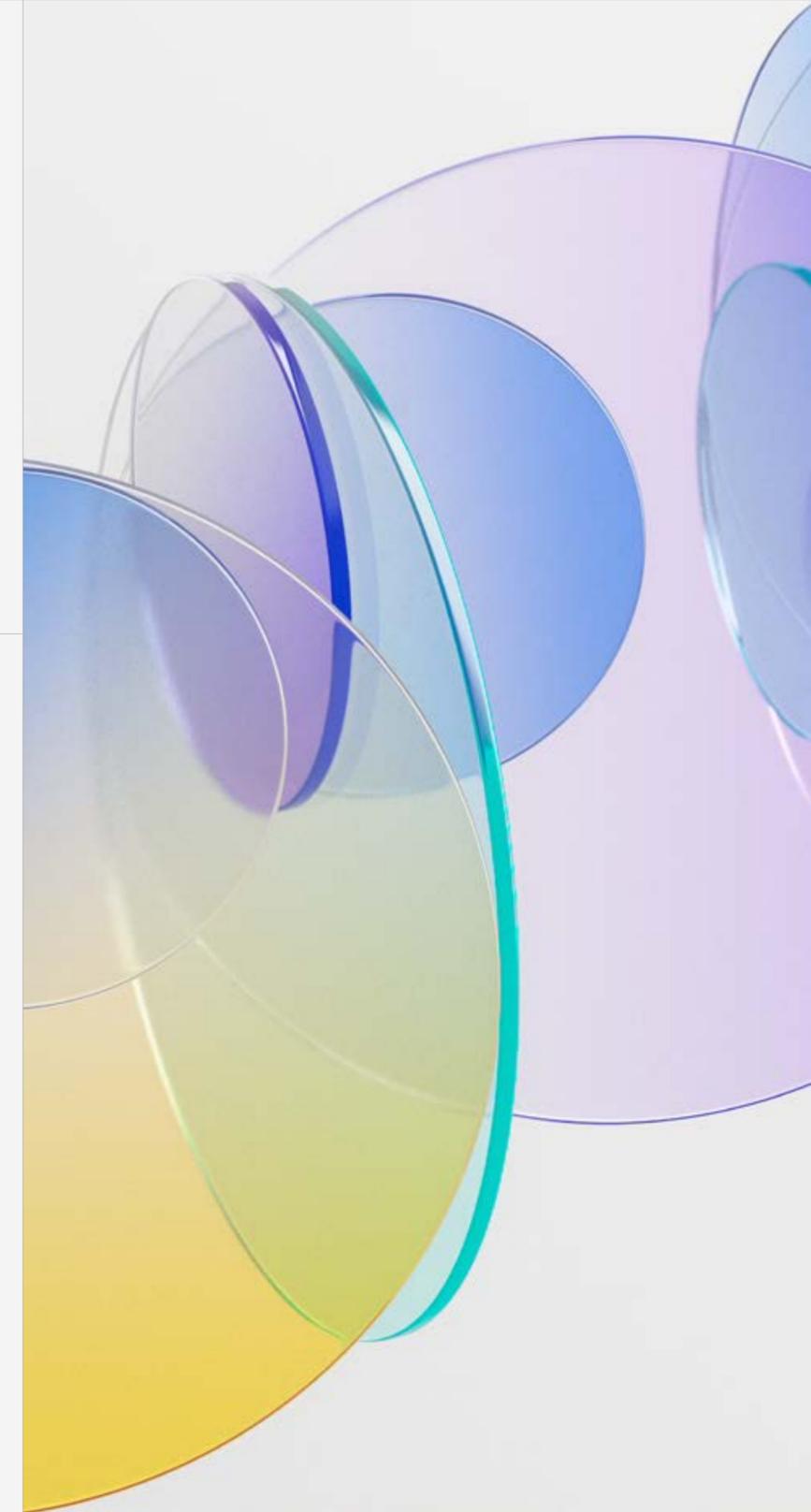


2025年度購入者向けガイド

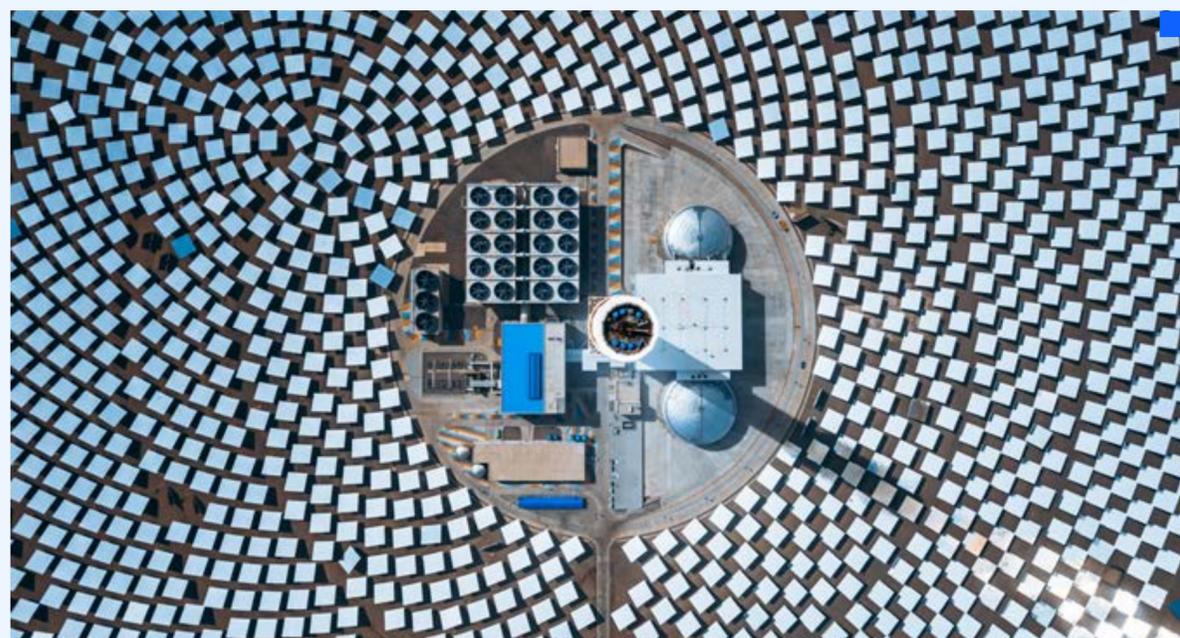
IBM オブザーバ ビリティ 製品



ITやアプリケーションの
プロアクティブな管理、
さらには予測的な管理に
適したオブザーバビ
リティ・ソリューション
の選び方。

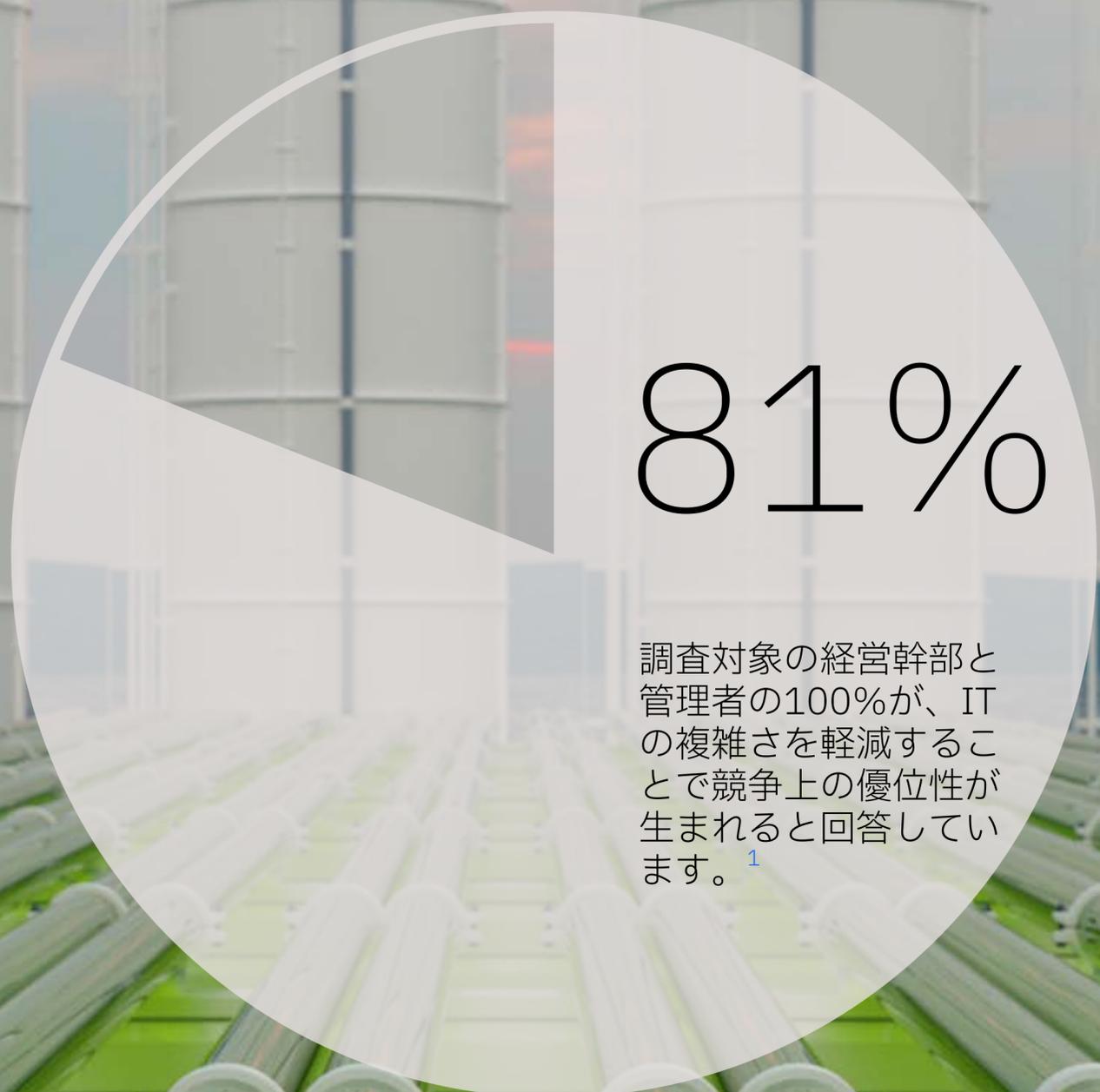


内容



01

今の時代にオブザー
バビリティーが重要
な理由



81%

調査対象の経営幹部と管理者の100%が、ITの複雑さを軽減することで競争上の優位性が生まれると回答しています。¹

私たちは、複雑なインフラストラクチャー、多数のアプリケーション、複数のクラウドを日常的に管理していますが、テクノロジーの複雑さにより、問題がどこにあるのかがわからない場合、インシデントに対応して事後的なトラブルシューティングを行うこととなります。コストを管理しながら信頼性の高い運用を確保することは、新規ビジネスの成長を推進するプレッシャーを増大させるだけです。また、生成AIの採用が増えるにつれて、管理する複雑さも増すばかりです。



テクノロジー・リーダーが今理解すべきこと
IT自動化はビジネス・イノベーションの出発点です。そして、生成AIはそれを実現するものです。技術リーダーの65%は、生成AIが人間の介入をほとんどまたはまったく必要とせずにITの問題を自動的に解決することを期待しています²—これにより、ITチームは問題への事後対応から解放され、最高のパフォーマンスを維持するための戦略的な改善にプロアクティブに取り組むことができます



テクノロジー・リーダーが今すべきこと
IT資産のあらゆる側面をモダナイズすることで「故障修理」モデルから脱却し、次のことが可能になります。

- ユーザーに影響が出る前にアプリケーションの問題を解決するためのフルスタックのオブザーバビリティを簡単に実現
- 最低コストで継続的かつ自動的にアプリケーションのパフォーマンスを保証
- アプリケーションのリスク、コンプライアンス、レジリエンスの管理



オブザーバビリティの役割

オブザーバビリティ製品は、問題の特定と解決を迅速化して自動化し、より価値に沿ったリソース割り当ての決定を行うために必要な、最新の分散アプリケーションに対する詳細な可視性を提供します。問題を迅速に特定し、リソースを最適化し、リスクを軽減しながら、テクノロジー環境全体のパフォーマンスを向上できることを想像してみてください。反応型IT管理からプロアクティブ型、さらには予測型IT管理への移行を想像してみてください。

生成AIによりITが未来を予測できるようになります。AIシステムは既に、ITチームがシステム障害やボトルネックを正確に予測して防止するのに役立っていますが、生成AIを使用することで、企業はさらに先の未来を見通すことができるようになります。

[CEOのための生成AI/IT自動化ガイド](#)

–

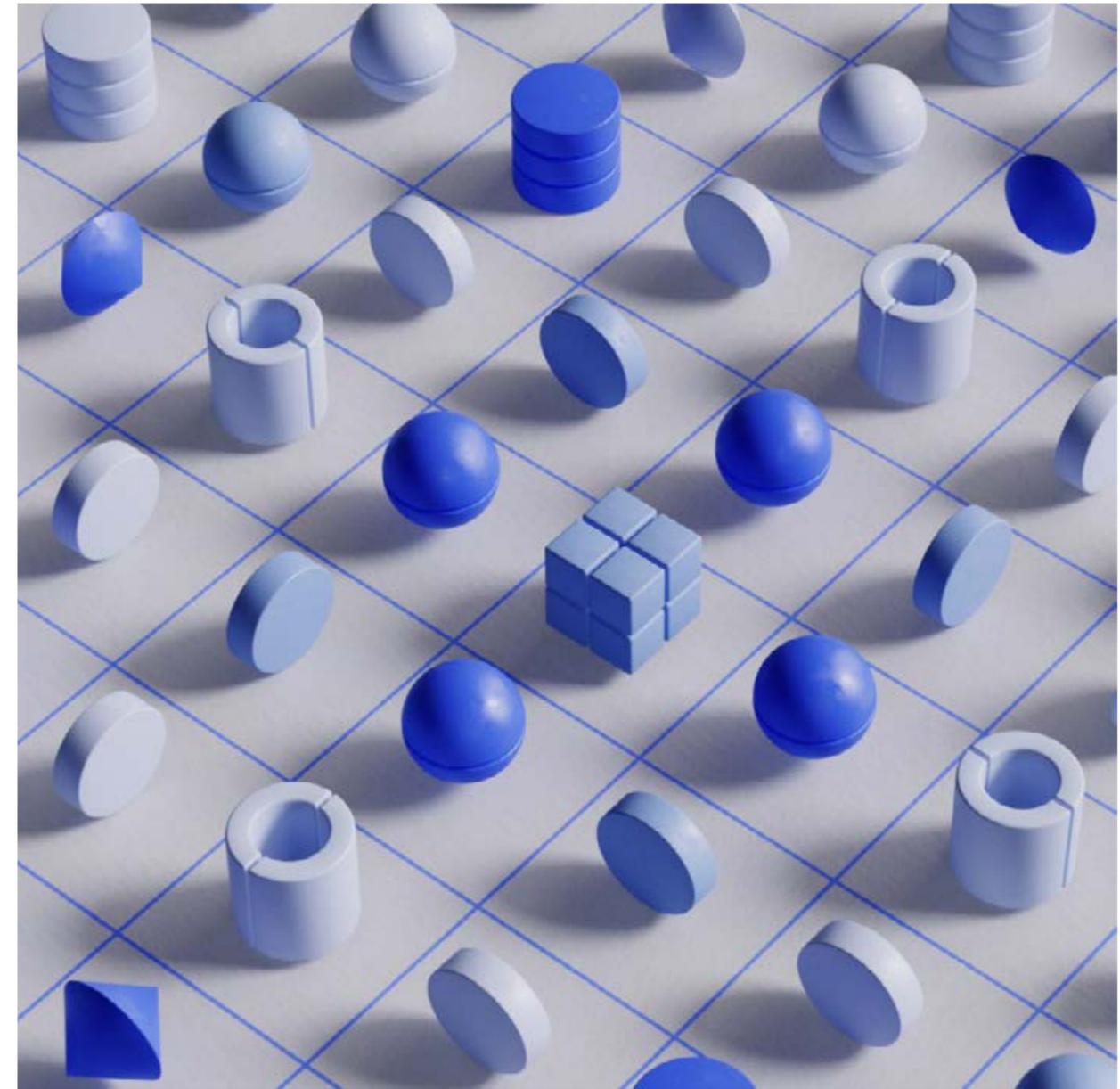
2028年までに、複数のクラウドと数千の物理資産にまたがって、約10億のクラウドネイティブ・アプリケーションが作成されます。

[IDCリサーチ、10億の新しい論理アプリケーション：背景の詳細](#)

02

各IBMオブザーバビリ
ティー製品の機能

IBMのオブザーバビリティ製品は、継続的なオブザーバビリティ、自動化された最適化アクション、ITとアプリケーションのプロアクティブな管理を実現するリアルタイムのAI搭載インサイトを使用して、企業が運用上のレジリエンスを最大限に高め、クラウドネイティブ・アプリケーションの健全性を確保するのに役立ちます。



使用用途

IBM Instana

エンタープライズ向けのオブザーバビリティ・ソフトウェア

IBM Instanaソフトウェアを採用することで、ユーザーはすべてのサービスとインフラストラクチャー・コンポーネントを自動的に検出、マッピング、監視することができ、アプリケーション・スタック全体にわたってコンテキストに応じた完全な可視性を実現できます。

これは、AI搭載の自動観測機能を使用して問題をプロアクティブに解決することで、DevOpsおよびサイト信頼性エンジニアリング（SRE）チームがクラウドの複雑さを簡素化し、稼働時間を最大化できるように設計されています。

IBM Turbonomic

アプリケーション・リソース最適化ソフトウェア

IBM Turbonomicソフトウェアを使用することで、ユーザーはアプリケーションの要求を満たすためにリソースを継続的かつ自動的に正確に割り当てることができます。

ITOps、CloudOps、SREチームがリアルタイムでリソースの適正化アクションを自動的に実行し、アプリケーションの需要を満たし、ハイブリッド・マルチクラウド環境全体のコストを削減できるように設計されています。

IBM Concert

アプリケーション管理ソフトウェア

IBM Concertソフトウェアを使用することで、ユーザーはアプリケーション内の接続、依存関係、ギャップ、機会を発見し、特定の環境への影響に基づいて優先順位をつけた改善の推奨事項を提示することができます。

具体的には、アプリケーションのレジリエンス、一般的な脆弱性と露出（CVE）などの脆弱性に関連するリスク、コンプライアンスの問題、期限切れの証明書、パッケージ・ライセンスとバージョン管理の問題など、重要な機能全体で健全なアプリケーション・パフォーマンスを維持できるように（SRE）とアプリケーション所有者を支援するように設計されています。

お悩み別製品一覧

IBM Instana

- クラウド・エコシステム全体のデータ・サイロと可視性の欠如により、パフォーマンスの問題が深刻化する前に特定して対処することが困難になっている
- マイクロサービス、コンテナ化、ハイブリッドクラウドインフラストラクチャーの採用が増え、すべてのコンポーネントを効率的に監視することが困難になっている
- インシデントへの対応時間が遅く、顧客体験に影響を及ぼしている
- 問題の事後対応に多くの時間を費やしているITチームと、積極的かつ戦略的な改善に集中しているITチーム
- 複雑な環境により、アプリケーションの最高のパフォーマンスを維持することが困難になる

IBM Turbonomic

- サイロ化されたチームと異種のツールにより、スタック全体のリソース使用状況の完全な可視性と洞察が妨げられ、クラウドのコスト超過、リソースの過剰プロビジョニングと不足プロビジョニング、ライセンスとハードウェア要件の増加、その他の不要なコストが発生している
- 複雑なIT環境におけるアプリケーションの需要、リソース要件、スケーリングについて手作業で推測作業を行うITOps、DevOps、CloudOps、SREチームが圧倒されている
- さまざまなツールの設定や手動での変更によりIT管理者が膨大な時間を費やしている

IBM Concert

- 複数のツールからのサイロ化されたデータにより、アプリケーションの完全かつ総合的なビューが妨げられている
- アプリケーションのレジリエンスに対する一貫したアプローチが欠如しており、異なるチームが異なるツールを使用している
- CVEが多すぎ、優先順位付けに関して不確実性がある
- 期限切れまたは誤って構成された証明書により、停止、継続性の中断、中間者攻撃などのセキュリティリスクが発生する可能性がある
- コンプライアンス監査と証拠収集に何カ月も費やしている
- さまざまなオープンソースまたはサードパーティーのライブラリー、あるいはその両方を使用して複数のアプリケーションを管理することによるライセンスとセキュリティにおけるリスクが増大している

3つの主要機能

IBM Instana

- 自動化されたフルスタックのオブザーバビリティを提供し、最小限の手動介入と迅速な導入で、アプリケーション、サービス、インフラストラクチャー、Webブラウザー、モバイル・アプリケーションなどを自動的に検出、マッピング、監視する
- インフラストラクチャーとサービスの依存関係がどのように相互作用するかについて、即座にコンテキストに基づいた洞察が得られるため、問題のより広範な影響を把握し、急速な変化を正確に管理可能
- AI搭載のインシデント修復を提供し、ダウンタイムの削減、サービスの信頼性の向上、インシデント解決の迅速化を支援する

IBM Turbonomic

- 既存のインフラストラクチャーに接続して、オンプレミスまたはハイブリッド・マルチクラウド環境全体のリソース使用率をフルスタックで可視化する
- アプリケーションとインフラストラクチャーの効率とパフォーマンスを最大化するために、リソースの適正化に関する推奨事項を継続的に生成する
- ハイブリッドおよびマルチクラウド環境全体でリソース最適化アクションをリアルタイムで継続的に自動化することで、スタック全体に効率的なリソースをプロアクティブに提供し、アプリケーションのパフォーマンスに影響を与えることなくコストを削減できます。

IBM Concert

- 既存のサポートされているアプリケーションやツールセットに接続して、アプリケーションの操作に関する関連データを自動的に検出し、最初からアプリエコシステムを総合的に把握する
- AIエンジンを使用してアプリケーション・アーキテクチャーを深く掘り下げ、複雑な接続、依存関係、機会を明らかにする
- アプリケーションのデプロイ場所からセキュリティ保護対策まで、あらゆる点に関する推奨事項を提供し、潜在的なビジネスへの影響に基づいて推奨事項に基づいて自動アクションをトリガーする

潜在的なビジネスへの成果

IBM Instana

Enento社は、IBM Instanaを使用してサービス・レベル契約（SLA）を満たし、それを超え、顧客に信頼性の高いエクスペリエンスを提供しました。

99.99%

アプリケーションの可用性

IBMは、Forrester Consulting社に委託して、IBM Instanaへの投資価値について4社のお客様にインタビューし、Total Economic Impact（TEI）調査を実施しました。

90%

トラブルシューティングに費やす開発者の時間の削減率

70%

平均的な修理時間の短縮率

最大60%

収益に影響を与えるインシデントの削減率

219%

達成したROI

IBM Turbonomic

Rabobank銀行は、IBM Turbonomicを使用してハードウェアを削減し、市場投入までの時間を短縮してアプリケーションの応答時間を改善することで顧客体験を向上させました。

15%～23%

ハードウェアの削減

400万ユーロ

ハードウェア・コストの回避

IBMは、Forrester Consultingに委託し、ある複合組織にIBM Turbonomicへの投資価値についてインタビューするTEI調査を実施しました。

35%

パブリッククラウドの消費コスト削減率

75%

アプリケーションのパフォーマンス関連のチケットの削減率

247%

3年間のROI

IBM Concert

IBMのソフトウェア開発チームは、IBM Concertを使用して、CVE管理の改善と開発の高速化を実現しました。

25%

CVEスキャンの高速化と優先順位付け

4日間

リリースサイクルで保存

IBMのソフトウェアSREチームは、IBM Concertを使用してCVE分析と証明書インベントリを自動化しました。

90%

迅速なCVEの緩和

98%

証明書インベントリー管理の高速化

代表的なユースケース

IBM Instana

- **クラウドネイティブのパフォーマンス監視**：特にKubernetesおよびハイブリッドクラウド環境で実行されるマイクロサービスとコンテナ化されたアプリケーションの最適なパフォーマンスを確保する必要がある
- **生成AIパフォーマンス・モニタリング**：本番環境での生成AIモデルの効率的なパフォーマンスを確保するために、AIおよび機械学習（ML）ワークロードの完全なオブザーバビリティが不可欠
- **自動化されたフルスタックのオブザーバビリティ**：自動化されたインサイトを使用して、テクノロジー・スタック全体でアプリケーション、サービス、インフラストラクチャー、ユーザー・エクスペリエンスをリアルタイムで監視する必要がある
- **アプリケーション・インシデントの修復**：アプリケーションの問題を迅速に解決し、アップタイムを維持するために、インシデント対応を自動化する必要がある
- **デジタル・エクスペリエンスの監視**：エンドユーザー・エクスペリエンスをリアルタイムで監視して、アプリケーション間での応答時間の短縮とシームレスなデジタル・インタラクションを実現する必要がある

IBM Turbonomic

- **VMwareの最適化**：データセンターへの投資を最大限に活用し、インフラストラクチャーの寿命を延ばす必要がある
- **Kubernetesの最適化**：適切なタイミングで適切なリソース割り当てアクションを自動的に決定し、ミッションクリティカルなアプリケーションがサービスレベル目標（SLO）を満たすために必要なものを確実に取得できるようにする必要がある
- **AIワークロードの最適化**：無駄を防ぎ、継続的なパフォーマンスを確保しながら、画像処理装置（GPU）リソースの効率を最大化する必要がある
- **クラウド・コストの最適化**：自動化によりアプリケーションのパフォーマンスを維持しながらクラウドの支出を抑える必要がある
- **持続可能なIT**：現在のエネルギー使用量を理解し、持続可能なアクションを実行し、二酸化炭素換算（CO₂e）排出量を比較する必要がある

IBM Concert

- **アプリケーションの脆弱性管理**：誤検知や重複を排除し、影響度に基づいてCVEを優先順位付けすることで、アプリケーションのセキュリティー・リスクを最小限に抑え、解決を迅速化する必要がある
- **アプリケーション・コンプライアンス管理**：アプリケーションの拡大に合わせてセキュリティー基準の管理方法を合理化し、リソースの使用を最小限に抑えてセキュリティーを強化する必要がある
- **アプリケーション証明書管理**：運用の中断を防ぐために、証明書の更新をタイムリーに管理する必要がある
- **アプリケーションの復元力**：信頼性が高く一貫性のあるレジリエンスを標準化し、すべてのアプリケーションにわたるレジリエンスのギャップを明確かつ完全に把握する必要がある
- **ソフトウェア構成分析**：ソフトウェア・サプライチェーンのリスクとオープンソース・ソフトウェア（OSS）の汚染をリアルタイムで削減する必要がある

03

各IBMオプザーバビリ
ティー製品が競合製品
より優れている点

各IBMオブザーバビリティ製品が競合製品より優れている点

IBM Instana

IBM Instanaは、G2のユーザーレビューでAPM（アプリケーション・パフォーマンス管理）カテゴリーのリーダーに選ばれました。また、TrustRadius社のレビューでトップ製品として評価され、CRN社によりアプリケーション・パフォーマンス/オブザーバビリティ部門で年間最優秀製品賞に選ばれました。

アプリケーション・パフォーマンスの監視と管理を行う競合製品と比較しながら、Instanaソフトウェアの主な機能と差別化要因を理解するのに、このチェックリストをお役立てください。



主な機能と差別化要因

操作性

- 手動セットアップや調整なしで、ハイブリッド環境全体のすべてのサービスとコンポーネントを自動的に検出する
- DevOpsおよびSREチームに、コンテキスト・インサイトと最小限の学習曲線を備えた合理化されたユーザー・インターフェースを提供する

統合

- AWS、Kubernetes、マイクロサービスなど、300種類以上のテクノロジーを迅速にサポート
- 継続的な統合、継続的な配信（CICD）ツールとクラウドネイティブ・アーキテクチャーとの緊密な統合により、シームレスなオブザーバビリティが実現できる

柔軟性

- ハイブリッドおよびマルチクラウド環境全体でコンテナ、仮想マシン（VM）、ベアメタルのリアルタイム監視を行う
- 特定の環境やユースケースに合わせて構成可能なAI駆動型のインサイトを提供する

エンタープライズ対応

- 複雑で大規模な環境において、リアルタイムの精度と継続的な更新により文書化された価値を提供する

価格

- インフラストラクチャーに合わせて拡張でき、クラウドネイティブの従量課金制環境をサポートするカスタマイズされた価格モデルを提供する
- セットアップと監視が自動化されているため、追加コストが少ない

IBM Instana

代替APMソリューション

操作性	✓	
操作性	✓	
統合	✓	
統合	✓	
柔軟性	✓	
柔軟性	✓	
エンタープライズ対応	✓	
価格	✓	
価格	✓	

「KubernetesクラスターとVMの状態を監視するためにIBM Instanaを使用しています。Instanaを導入する前は、問題が発生するたびに、メトリクスとログを手動で探す必要があり、非常に手間がかかりました。また、関連システムが連携されておらず、すべてのアプリケーションを一つのツールで管理することが極めて困難でした。しかし、IBM Instanaを使用することで、これらすべてが非常に簡単になりました。すべてのAPIの詳細、エラー率、ポッドの数、イベントの変更、アラートを一元管理できます」。³

Mayank Bansal氏Adidas社、サイト信頼性エンジニア
(TrustRadius認証済みおよびインセンティブ付与ユーザー)

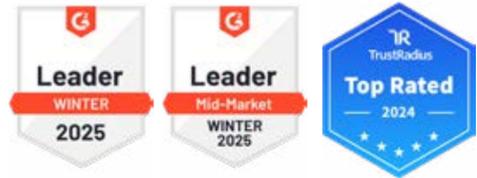
IBM Instanaを使用しているその他のお客様による評価は[こちら](#)をご覧ください。

各IBMオブザーバビリティ製品が競合製品より優れている点

IBM Turbonomic

IBM Turbonomicは、「2025 G2 Winterレポート」で最優秀製品に選ばれました。また、TrustRadius社にも、2024年の最優秀製品として評価されています。

クラウド・リソースのオンプレミスとクラウド間でのアロケーションの最適化に役立つ競合製品と比較しながら、Turbonomicの主な機能と差別化要因を理解するのに、このチェックリストをお役立てください。



主な機能と差別化要因

リソースの自動最適化

- ハイブリッド・マルチクラウド環境全体でリソースの混雑とコスト超過を大規模に防止する自動化アクションを可能にする

フルスタックの可視性

- アプリケーションとインフラストラクチャーの完全な視覚化を実現し、推測するのではなくパフォーマンスの状況を正確に把握できるようにする

統合

- 組織の既存のツールとシームレスに連携できるため、価値実現までの時間を短縮する

AIに関する洞察

- AIを活用した分析情報を提供して、チームが効率性とパフォーマンスについて情報に基づいた意思決定を行えるようにする

弾性

- アプリケーションの需要に基づいてリソースのサイズを拡大または縮小し、パフォーマンスを最大化し、無駄を減らしてコストを削減する

プラットフォーム

- オンプレミス、パブリッククラウド、プライベートクラウド、マルチクラウドなど、すべてのリソースを最適化する
- AWS、Google Cloud Platform (GCP)、Azure、Kubernetes、RedHat® OpenShift® Platformなどにわたるクラウド・コストの最適化をサポートする単一のプラットフォームを提供する

IBM
Turbonomic

代替ソリューション

✓

✓

✓

✓

✓

✓

✓

「Turbonomicにより、当社の状況は一変しました。APIと連携して包括的な依存関係マップを生成し、使用するあらゆるテクノロジーを接続して最適化できます。Turbonomicは、パフォーマンス、効率、関連するコスト状況を明確にし、プロセス上のボトルネックを特定するのに役立ちます」。⁴

HARSH V.氏従業員1,000名超の企業のソフトウェア・エンジニア（G2認定およびインセンティブ付きレビュー担当者）

IBM Turbonomicを使用しているその他のお客様による評価は[こちら](#)をご覧ください。

各IBMオブザーバビリティ製品が競合製品より優れている点

IBM Concert

アプリケーションのライフサイクル管理に役立つ競合製品と比較しながら、IBM Concertの主な機能と差別化要因を理解するのに、このチェックリストをお役立てください。

主な機能と差別化要因	IBM Concert	代替ソリューション
<p>統合</p> <ul style="list-style-type: none"> - データ取得から自動化まで、既存のツールやデータとシームレスに連携可能 - これまでサイロ化されていたデータ内の隠れたつながりを明らかにし、アプリケーションの操作を最適化する 	<p>✓</p> <p>✓</p>	
<p>オートメーション</p> <ul style="list-style-type: none"> - 推奨事項に基づいて迅速に行動し、連携されたツールを通じてタスクを自動化する - 生成AIを使用して、サービスチケットを開き、必須情報を事前入力するなどして、対応を加速化する 	<p>✓</p> <p>✓</p>	
<p>AIに関する洞察</p> <ul style="list-style-type: none"> - 「レンズ」アプローチを使用して、アプリケーションの接続、依存関係、新しい洞察を明らかにし、最も重要なことに集中できるように推奨事項と効率的な修復のヒントを提供する <p>注：「レンズ」により、企業は業界のベスト・プラクティスと基準に準拠しながら既存のデータとツールを使用できるだけでなく、優先順位が付けられたガイド付きのアプローチで変革を推進できるようになります。</p>	<p>✓</p>	
<p>操作性</p> <ul style="list-style-type: none"> - アリーナ・ビューで重要な洞察を表示し、自然言語チャットボットで探索する機能を提供する - 生成AIチャットボット、ディープダイブ、視覚的な依存関係マップでより正確で有用な洞察を提供する 	<p>✓</p> <p>✓</p>	

「当社のSREチームは、組織全体のリスク体制の現状について、以前では答えられなかった質問をすることが可能になりました。Concertを使用すると、実際にリスクをもたらしている原因や、そのリスクの程度を具体的に把握できるようになります。最も大きなメリットは、Concertの拡張性です。これにより、他ではできなかった方法で、リソースを拡張し、より多くのリスクに迅速に対処できます。つまり、SREは自動化とコーディングにさらに集中して、ホストされたサービスの信頼性を向上させることができるようになりました」。⁵

Marc Velasco

IBM SaaSプラットフォーム

サイト信頼性エンジニア

04

各製品を評価するための
最善方法

	IBM Instana	IBM Turbonomic	IBM Concert
ステップ1 どれから始めるべきかを決める	<p>ビジネス・アプリケーションが最適に動作していることを確認する必要がある場合は、まずはInstanaをお試しください。</p> <p>比喻：すべての投資のパフォーマンスを表示できるブルームバーグ端末とを考えてください。</p>	<p>アプリケーションのリソースとコストを抑える必要がある場合は、まずはTurbonomicをお試しください。</p> <p>比喻：特定の株式に過剰投資または不足投資しているかどうか、それらの投資を保有するのにどれくらいの費用がかかっているか、現在のニーズに基づいて投資を適正規模にするにはどうすればよいか、これらに答えてくれるファイナンシャル・プランニング・ツールとを考えてください。</p>	<p>お客様のリスクとレジリエンス体制を理解する必要がある場合は、まずはConcertで、これらをひとまとめで把握できるようにしましょう。</p> <p>比喻：お客様のすべての資産と負債を把握し、ライフプランに基づいて65歳で退職できるかどうかを判断できる遺産プランナーとを考えてください。</p>
ステップ2 製品を実際に体験する	<p>デモ動画</p> <ul style="list-style-type: none"> → Instanaでリアルタイムのフルスタックを実現する → Instanaでインシデントを修復する <p>無料評価版を試す</p> <ul style="list-style-type: none"> → 14日間の無料評価版では、Instanaのすべての機能をお試しいただけます。クレジットカード情報を登録する必要はありません。 	<p>デモ動画</p> <ul style="list-style-type: none"> → IBM Turbonomic：パフォーマンスとコストを最適化する → IBM Turbonomicで大規模なオートメーションを実現する <p>無料評価版を試す</p> <ul style="list-style-type: none"> → 30日間の無料評価版をお試しください。クレジットカード情報を登録する必要はありません。 	<p>デモ動画</p> <ul style="list-style-type: none"> → 概要 → アプリケーション関連法規制へのコンプライアンスを管理する → アプリケーションのリスク別にCVEに優先順位を付ける方法 <p>無料評価版を試す</p> <ul style="list-style-type: none"> → 30日間の無料評価版をお試しください。すべての機能をお試しいただけます。クレジットカード情報を登録する必要はありません。
ステップ3 IBMのエキスパートに相談する	<ul style="list-style-type: none"> → デモの予約 	<ul style="list-style-type: none"> → デモの予約 	<ul style="list-style-type: none"> → デモの予約
ステップ4 購入する	<ul style="list-style-type: none"> → 料金体系ページへ <p>最新プラン、料金体系、ROI見積もりツール、FAQをご覧ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> → 料金体系ページへ <p>料金体系とROI見積もりツールをご覧ください。</p>	<p>最新の料金体系は、IBM営業担当員にお問い合わせください。</p>

05

オブザーバビリ
ティー・テクノロ
ジー・プロバイダーに
尋ねるべき9つの質問

現在販売されている多数のオブザーバビリティ製品の違いを明確に整理できるよう、プロバイダーに以下の質問をしましょう。

1. 貴社の製品はどのような重要なオブザーバビリティ機能を提供していますか。例えば、分散トレース機能、自動リソース最適化、リアルタイム監視アラート、AIとMLを使用した自動根本原因分析および異常検知、スタック全体の完全なエンドツーエンドの可視性などの重要な機能をソリューションが提供しているかどうかをベンダーに確認します。
2. 貴社の製品はデータの取り込みと保存をどのように処理しますか。例えば、データ量、保持、拡張性に対応する能力について確認します。
3. 貴社の製品が追跡する主要業績評価指標（KPI）は何ですか。例えば、平均修復時間（MTTR）、応答時間、ピーク負荷、処理されたリクエスト、CPU容量、メモリー使用量、エラー率、レイテンシーなど、組織にとって重要なKPIが提供している製品でカバーされていることを確認します。
4. 貴社の製品は既存のツールやシステムとの統合をどのようにサポートしていますか。例えば、統合にはカスタム構成やプラグインが必要になる場合があります。ベンダーのソリューションが既存の監視ツールやアプリケーション開発ツールとどのように統合されるかを尋ねてください。API、プラグイン、現在の技術スタックとの互換性についても確認してください。
5. オンプレミス、クラウド、ハイブリッドのどれにデプロイされますか。例えば、製品が組織のインフラストラクチャーの設定と一致していることを確認します。ベンダーのソリューションは、特定のクラウドまたはオンプレミス環境のみに焦点を当てており、ハイブリッドおよびマルチクラウドのシナリオに対応する柔軟性があるかを確認します。
6. 貴社の製品はデータ・セキュリティとコンプライアンスをどのように処理しますか。例えば、暗号化、アクセス制御、関連規制への準拠について確認します。
7. どのようなサポートと資料を提供していますか。例えば、応答時間、利用可能なリソース、資料の品質について確認します。
8. 料金とライセンスにはどのようなオプションがありますか。例えば、製品が予算内に収まり、柔軟なライセンス条件を提供していることを確認します。価格はノードまたはアプリケーションの数に基づいて固定されていますか。ベンダーは、リアルタイム監視やデータ保持期間の延長などの追加機能に対して追加料金を請求しますか。
9. 製品は使いやすく、コラボレーションとチームワークをサポートしていますか。例えば、UIの中には、複雑で直感的ではないため、かなりのトレーニングとオンボーディングが必要になるものがあります。製品のダッシュボードがカスタマイズ可能であることを確認してください。ソリューションで新しいサービスやインフラストラクチャー・コンポーネントを手動でセットアップまたは構成する必要があるかどうかを確認します。

IBM Observabilityで、クラウドの簡素化、アップタイムの最大化、問題の事前解決、迅速なイノベーションを実現します。



1. 「Taming IT Complexity through Effective Strategies and Partnerships」、Harvard Business Review研究レポート、<https://hbr.org/resources/pdfs/comm/broadcom/Taming-IT-Complexity-through-Effective-Strategies-and-Partnerships.pdf>
2. The CEO's Guide to Generative AI / IT Automation、IBM Institute for Business Value、2024年7月10日、<https://www.ibm.com/thought-leadership/institute-business-value/en-us/report/ceo-generative-ai/ceo-ai-it-automation>
3. IBM Instanaレビュー：TrustRadius <https://www.trustradius.com/reviews/ibm-instana-2023-08-17-19-19-28>
4. IBM Turbonomicレビュー：G2 <https://www.g2.com/products/ibm-turbonomic/reviews/ibm-turbonomic-review-9858956>
5. 「Accelerating CVE management at scale with gen AI」、<https://www.ibm.com/jp-ja/case-studies/ibm-software-sre>

© Copyright IBM Corporation 2025.

IBM、IBMのロゴ、Concert、IBM Concert、IBM Instana、Instana、Turbonomicは、米国およびその他の国または地域におけるInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。その他の製品名・サービス名は、IBMまたは他社の商標である可能性があります。IBM商標の最新リストは、ibm.com/legal/copytradeでご確認いただけます。その他の製品名およびサービス名は、IBMまたは他社の商標である場合があります。IBM商標の最新リストは、ibm.com/jp-ja/legal/copytradeでご確認いただけます。

VMware は、VMware, Inc. またはその子会社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Red HatおよびOpenShiftは、米国およびその他の国または地域におけるRed Hat社またはその関連会社の商標または登録商標です。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。

IBMが事業を展開しているすべての国または地域において、すべての製品を利用できるわけではありません。

示されている例は、説明のみを目的として提供されています。実際の結果はお客様の構成や条件により異なるため、一般的に期待される結果を提供するものではありません。

IBM製品およびプログラムを使って他社製品またはプログラムの動作を検証する場合は、お客様の責任で行ってください。IBMは、他社の製品やプログラムに責任を負いません。

本書の情報は「現状のまま」で提供されるものとし、明示または暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含むいかなる保証もしないものとし、IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

ITシステムや製品は完全に安全であると捉えるべきではなく、不適切な使用やアクセスを防止する上で完璧な効果のある、製品、サービス、セキュリティ対策は1つもありません。IBMでは、いずれの当事者による不正行為または違法行為によっても、いかなるシステム、製品もしくはサービスまたはお客様の企業に対して影響が及ばないことを保証することはありません。

お客様は、自己の責任ですべての関連法規および規則を順守しなければならないものとし、IBMは法律上の助言を提供することではなく、また、IBMのサービスまたは製品が、いかなる法規もしくは規則をお客様が順守していることの裏付けを、表明ならびに保証するものでもありません。